

XELOX療法 (Capecitabine+L-OHP) ±BV療法					
		Day			
薬剤名	用法用量	1	8	15	21
アバスチン (BV)	7.5mg/kg ※1 点滴静注(初回90)	↓			
ゼローダ (Capecitabine)	1回1000mg/m ² 1日2回 経口	 14日間 ※2			

※1 2回目以降は60~30分

※2 14日間の投与であるが点滴当日帰宅後からの投与であれば15日目朝までの内服となる

【ゼローダ投与量】

体表面積	1回使用量
1.36m ²	1200mg
1.36m ² 以上1.66m ² 未満	1500mg
1.66m ² 以上1.96m ² 未満	1800mg
1.96m ² 以上	2100mg

【基本事項】

切除不能な進行・再発の結腸・直腸がん

【レジメンポイント】

①ゼローダは肝代謝・腎排泄である。CCr<30によりゼローダとその代謝物のAUCが上昇するため適宜増減、中止を考慮する ※添付文書・CTCAE参照

【併用禁忌薬】

TS-1が投与されていないこと、および投与中止後7日以上経過していることを確認
※ワファリン・フェニトイン併用注意。

【主な副作用】

手足症候群、下痢、骨髄抑制、悪心や口内炎

アバスチン併用時：高血圧、出血、血栓・塞栓、創傷治癒遅延、消化管穿孔